

📣自分らしい生き方、応援します！

# ソーレ・スコープ

SOLE SCOPE

vol.  
105

2023. July

TakeFree

ご自由にお取り  
ください

## Contents

### 1～2P ソーレまつり2023 講演要旨

基調講演 講師 沼野恭子さん  
記念講演会 講師 上野千鶴子さん

### 3～4P 25th Anniversary

特別企画 ①

### 5～6P 講座・講演会のご案内

### 6P mini講座「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」第1回

### 7P 相談室のご案内

図書・情報資料室から

貸室のご案内

詳しくは 高知 ソーレ 検索

HP <https://www.sole-kochi.or.jp>



HP



Facebook



Twitter



Instagram



# ソーレまつり2023

基調講演

[録画配信] 令和5年1月14日(土)~29日(日)

## 時代の先端を走り抜けた 女性アーティストたち —20世紀初頭のロシア・アヴァンギャルド—



講師 沼野恭子さん (東京外国語大学教授)

1917年のロシア革命前後に活躍した女性芸術家たちを、数々の作品と共にご紹介いただきました。

### 20世紀初頭に起きた ロシア芸術の変革

帝政ロシアは封建的で家父長的な規範が非常に強く、女性は男性よりも低い地位に甘んじてきた。19世紀のロシアでは、画家の大部分が男性で、女性は描く主体ではなくて客体・被写体であり、女性アーティストが自由に芸術活動に携わるためには、権力と社会という二重の圧力に抗わなければならなかった。

19世紀の末に向かうと、一部ではあるものの、社会問題として女性の解放に取り組む人が増え、女子教育も行われ始めて、ヨーロッパに留学し学ぶ女性が増えていった。そして、この頃ロシアは、それまでの芸術のあり方を根底から覆し、芸術のありとあらゆるジャンルが一斉に花咲く素晴らしい時代を迎える。この全く新しい方法で現実を捉えようとする、前衛的で革新的な芸術運動を「ロシア・アヴァンギャルド」と呼ぶ。この運動はロシア革命により社会を変革しようという動きと連動して盛り上がるとともに、優れた女性芸術家たちが活躍し、多くの素晴らしい作品を残した。この時代を「銀の時代」と呼ぶ。

### 「アヴァンギャルドのアマゾネス」 たちの活躍

戦争と革命で激変する当時の社会にあって、男性芸術家たちと対等、あるいは手を携えながら前衛的な芸術の手法を模索していた当時の女性芸術家たちを「アヴァンギャルドのアマゾネス」と呼んでいる。その代表は、日本の浮世絵のコレクターでもあったナターリヤ・ゴンチャロワ。フランスで絵画を学ぼうと、ロシアや東洋の要素の良さに気づいた彼女は、その要素を取り入れた作品を残している。また、ロシア・アヴァンギャルド運動を代表するワルワラ・ステパーノワは、パートナーと共に、絵画だけでなくとどまらず彫刻・工業デザイン等、様々な分野で活躍した。

こうして19世紀末まで、ほとんど活躍の場がなかった女性たちが、「銀の時代」と呼ばれる20世紀初頭に華々しい創作活動を繰り広げていった。彼女たちが自由のびのびと才能を伸ばすことができた背景には、偏見や差別の感覚にとらわれることなく、互いに深い理解と信頼で結びついたアーティストの同志でもあったパートナーの存在も大きい。

自由で魅力的な生き方をしていた「アヴァンギャルドのアマゾネス」たち。その生き方と作品は私たちをこれからも魅了し続けてくれることだろう。

# 講演の内容

令和5年1月14日～29日に開催した「ソーレまつり2023」で、お話しいただいた内容をご紹介します。

記念講演会

〔日時〕 令和5年1月21日(土)13:30-15:30

こんな世の中に誰がした？

## 上野千鶴子の怒りの皿鉢盛り！

講師

上野千鶴子さん (社会学者／東京大学名誉教授／

認定特定非営利活動法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長)



後藤さくら撮影

オンラインでのご登壇で、私たちに多くの怒り(問題)を提起していただきました。内容の一部を紹介します。

### ケアワークを安く見積もるな！

コロナ禍の3年間で最も頭に血がのぼったのは、2020年6月に厚労省が出した「訪問ヘルパーに無資格者を使ってよい」という通達だ。当時、医療看護の現場も人手不足は言われていたが、口が裂けても無資格者を使っていいとは言わなかった。介護現場なら使っていいと言ったのは、介護は女なら誰でもできる非熟練労働だと考えられているからではないだろうか。

更に、介護労働者が不足する理由の一つには報酬の低さがある。低い理由は、それまで女が家でやってきた「ただ働き」だったから。「介護は女なら誰でもできる労働だから、その程度でいい」と思われている。

女が家でただ働きさせられることを私的家政長制と呼んできた。外に出てお金をもらえる仕事になったにもかかわらず、家の中でも外でも低い評価しか受けられない、労働市場で最低ランクの報酬にある、これを公的家政長制と呼んでいる。

### 介護保険は断崖絶壁の瀬戸際！

介護保険は改定ごとにどんどん使い勝手が悪くなっている。要支援は介護保険から外れ、今後は要介護1も外し、ケアプランを有料化して利用者負担を原則2

割に上げると言っている。もう介護保険は断崖絶壁の瀬戸際。訪問介護と通所介護は介護保険から外され、さらに福祉用具のレンタルは廃止され買い取りになりかねない。そうなればもう事業者は用具を売りっぱなしで、要介護者の状態の変化に合わせた調整や交換の対応をしてくれなくなるだろう。

結果、制度の空洞化による利用抑制やケアの質の劣化、介護の家族への押し戻しが起こる。これから介護離職と虐待が起きるのは目に見えている。

見すごせないことには  
ちゃんと声を上げよう！



国は増税してでも防衛費を確保すると言っているが、それより人間の安全保障が先ではないか。高齢者が安心して暮らせない国で、私たちはどう生きていけばいいのか。

いつか必ず誰もが弱者になる。私たちが望むのは、平等に老いが訪れる超高齢化社会で要介護になっても安心して弱者になれる社会。好きで認知症になる人はいない。そうなくても安心できる社会を皆さん方とつくっていききたい。ほっとけない、見過ごせないことにはちゃんと声を上げていきたいし、皆さんにもそうしていただきたい。年を重ねて、もっと穏やかに暮らせればいいと思うが、私の怒りの火種はまだまだ尽きそうもない。



# 25th Anniversary

ソーレは2024年、1月に開館25周年を迎えます。

そこで特別企画として、県内外で活躍されている方々から、これからのソーレに期待することなどメッセージを寄せていただきました。3回にわたって寄稿をご紹介します。

## 一緒に声を上げて、未来を変えよう

**濱田 真里さん**（一般社団法人ジェンダー総合研究所共同代表）



近年、女性議員を増やそうという動きが高まっていますが、日本で初めて女性の選挙権・被選挙権が認められたのは高知県だということを、どれほどの人が知っているのでしょうか。この動きを牽引したのは、楠瀬喜多という女性でした。女性参政権というと、市川房枝氏が挙がることが多いですが、私は楠瀬氏のことももっと知られてほしいと思っています。彼女の行動によって、1880年に土佐郡上町（現高知市）で女性参政権が認められました。アメリカのワイオミング州議会に次いで、世界で2番目の実現でした。しかし、1884年に日本政府が区町村会法を改正し、女性は選挙から再度排除。それから1945年に女性参政権が認められるまで、61年もの年月がかかりました。女性が参政権を得るためには長い戦いがあり、そして、女性が参政権を得た今でも「女性議員を増やす」ための活動が脈々と続いています。

私は現在、女性議員や候補者の方たちのサポート活動を行う団体「Stand by Women」を運営しています。きっかけは、大学院で「女性議員に対するオンラインハラスメント」の研究を行ったことでした。議員に対するハラスメントの実態を知るにつれて、「この状態をなんとかしないと女性議員は増えない」「私が動かなければ、この問題が残り続けてしまうのでは」という気持ちが強くなり、行動を起こしました。団体では、有志の超党派メンバーが、議員や候補者からのハラスメント相談を受けたり活動支援を行ったりしています。また、4月の統一地方選挙では、日本初の女性議員向けのハラスメント相談センターを立ち上げました。

活動を通じて思うのは、「声をあげることで、少しずつでも変えられる」ということです。最初は私ひとりでしたが、次第に仲間が増えていき、自分だけではできなかったこともできるようになりました。きっと、女性参政権を得るための活動も同じようなスタートだったのではないかと思います。こうち男女共同参画センターでは、ジェンダー平等な社会を目指して様々な講座や取り組みが行われています。ぜひ、興味があるものがあれば参加して、仲間を得たり自分が当事者意識を持って取り組みそうなものを見つけたりしてみてください。私たち一人ひとりが声をあげることで、変えられることはたくさんあります。ずっと頑張り続けるのは大変なので、時には休みながら、「こうなったらいいな」という未来に向けて一緒に一歩ずつ歩いていきましょう！

## 高知のジェンダー平等の旗振り役をこれからも！

**森田 美佐さん**（高知大学教育研究部人文社会科学系教育学部門教授）

こうち男女共同参画センター「ソーレ」開館25周年に向けまして、設立と運営にかかわられた全ての方々に感謝と敬意を表します。この期間には日本各地でジェンダーのバッシングもありました。

しかしそのような「危機」さえ乗り越えたソーレは、高知で生きる私たちの自由と平等を担保するホームベース（居場所）となりました。高知でジェンダー平等を議論し実践する人々の情熱とパワーも、この居場所を揺るぎないものにしました。

今日、日本社会では、AIが注目すべき話題のひとつになっています。AIはジェンダー平等とは何か、なぜ様々な性差別が今も存在しているのか、過去の知識を総結集し、おそらく立派な回答を私たちに提供してくれるでしょう。しかしどうすればジェンダー平等が解決するのかの回答（未来）は、私たちの手の中にしかありません。性差を超えて、生きづらさを抱える人たちの立場や気持ちに寄り添い、性別がハードルにならない社会をつくる。一人では難しくてもみんなで考え提案し、行動すれば社会は変わる。ソーレはこの事実を、開館の25年で私たちにはっきり示して下さいました。今後も高知のジェンダー平等に向けた旗振り役を、どうか宜しくお願い致します。

## インクルーシブで多様性が活きる町を夢見て

**門田 倅さん**（NPO団体レインボー高知 副代表）

NPO団体レインボー高知は、性的マイノリティの理解を社会に深め自助をサポートする活動をしています。そのうえで会員や対象者のプライバシー保護や、コロナ禍では対面による会合や相談ごとを受けることが難しい反面、オンライン会議を駆使し、活動が停滞しないようにしてきました。

令和4年度では高知市のにじいろのまち2周年イベントにも参加し、市民にジェンダーレス制服を知っていただく機会になったと思います。こころんフェスタにおいても通常に近い開催により、高知県内のパートナーシップ制度の拡がりを紹介できました。

現在、自治体のパートナーシップ制度が拡がり、性的指向に一定の理解が進むものと思われま

す。しかし、トランスジェンダーの性自認では事実誤認が増えています。性自認を理由とする犯罪が増えないように啓発し、トランスジェンダーの困りごとを少しでも解決できたら嬉しいですね。

これからも、高知県民に私たちの活動は必要だよねと感じてもらえるように、アライ（支援者）の仲間を増やすことや良い評価を得られる事業を展開していきたいです。

ソーレは開館より社会状況に合わせ変化してきました。しかし、ジェンダーバイアス（性差の固定観念）やギャップ（格差）は、新しい日本国憲法の発布から21世紀になっても欧米の変化に追いついていません。日本の人口減少は止まりませんから、社会的に弱い立場の人々も経済活動にもっと参加でき、希望が持てる男女共同参画社会の構築の手助けをソーレには期待しています。

物質的な豊かさより心の豊かさ、教養を育み、未来にバトンを。

# 講座のご案内

●詳しくは、HPをご覧ください。 ●お申し込み

## ●男性家事・介護基礎講座①

### カジダン 家事男親子料理教室

[メニュー]

ふわふわ玉子の餡かけチャーハン・肉しゅうまい

男性保護者のみなさん！お子さん・お孫さんと一緒に料理をしてみませんか。プロの調理師による説明を受けながらの講座なので、料理初心者でも大丈夫。夏休みにお子さん・お孫さんと力を合わせて料理に挑戦するチャンス。お互いに意外な一面を発見できるかも…。

**日時** 8月20日(日) 10:00~13:00  
**講師** 山本尚高(ザ クラウンパレス新阪急高知 副総調理長(中国料理担当))  
**対象** 男性保護者と小学生の子または孫(2人1組)  
**定員** 10組(20名)

**受講料** 1組につき2,000円(材料費込)  
**申込** 7月21日(金)9:00~、電話にて  
**託児** 要予約、受付は8月17日(木)17時まで  
**その他** 食物アレルギーのある方はお問い合わせください。  
持参するもの:マスク、三角巾、タオル、エプロン



## ●エンパワメント講座

### 内なるチカラを引き出そう



「女だから」という理由で「何らかの制限を受けた」ことはありませんか？知らず知らずのうちに自分自身を拘束し、何かを諦めていませんか？できることに気づいていないだけかもしれません。自分の体を動かして能力や可能性を知ることは、心を動かすエンパワメントの一つの鍵となります。あなたの内なる力を引き出しましょう。

**日時** 8月26日(土) 13:30~15:30  
後日、期間限定のオンデマンド配信あり、ホームページにて要申込み  
**講師** 大崎まや(STUDIOふらすあるふぁ代表、インストラクター)  
**対象** 女性 **定員** 20名  
**申込** 7月9日(日) 9:00~、電話にて  
**託児** 要予約、受付は8月24日(木)17時まで

## ●女性の居場所づくり ゆるりのしっぽ

### 第2回「私をつつむ優しい言葉」



自分を責める言葉、反省の言葉が口癖になっていませんか。自分を褒める言葉、認める言葉に言い換えてみませんか。

**日時** 8月28日(月) 14:00~15:00  
**講師** 加藤伊都子(フェミニストカウンセリング堺)  
**対象** 女性 **定員** 15名程度  
**申込** 不要  
**託児** 要予約、受付は8月25日(金)17時まで  
**その他** ★初めてご参加の方対象…「女性と地球にスマイルを」の合言葉で始まった「コスメバンクプロジェクト事務局」より提供いただいたコスメキットをご希望の方にお渡しします。

## ●2回連続講座

### 幸せ力を育む ～ありのままの受け入れ～



(お財布香)

他人と比較せず「ありのままの私」を受け入れると、ストレスや不安を軽減させたり、周りの人との関係にもプラスの影響を与えることもあります。2回連続講座を通して、私が私を大切にすることを学びます。

**日時** 第1回:8月27日(日)「私を肯定する、大切にする」  
第2回:9月10日(日)「私のためのお財布香づくり」  
ともに、13:30~16:00  
**講師** 第1回:加藤伊都子(フェミニストカウンセリング堺)  
第2回:島田希保(善楽寺住職)  
**対象** 女性 **定員** 20名  
**受講料** 2,500円(材料費込 ※8月27日支払い)  
**申込** 7月6日(木)9:00~、電話又はホームページ申込フォームにて  
**託児** 要予約、受付は8月25日(金)17時まで  
**その他** 筆記用具

## ●SOGI 講座

### 性の多様性から『じぶん』について考える



誰もが排除されない社会をめざして子どもたちとの出会いからみえてきたこと。大人も子どもも、自分らしく生きるための「性の多様性」について学ぶ講座。

**日時** 9月2日(土) 14:00~16:00  
**講師** 田中一歩・近藤孝子(にじいろi-Ru)  
**定員** 30名  
**申込** 7月2日(日)9:00~、  
電話又はホームページ申込フォームにて  
**託児** 要予約、受付は前日の17時まで



お問い合わせは、**088-873-9100**まで  
(受付時間 9:00~17:00)

無料 受講無料

託児付き(6カ月~  
小学3年生まで・予約制)  
未就学児童は無料。  
小学生は1家族500円。

オンライン  
受講可能

オンデマンド  
受講可能

●男女共同参画講座 ジェンダーカフェ 全3回

無料

## だれもが世界でたったひとりのだいじな「じぶん」

講師のお話をもとに、身近なジェンダー問題について参加者同士で気軽に話し合う「ジェンダーカフェ」。今年度のテーマは自己肯定感。8年間1000講座を超える講座を子どもたちに届けてきた「にじいろi-Ru」さんによる大人向けの講座を開催します。講座の後、各回異なるテーマで話し合います。世界でたったひとりの「じぶんちゃん」づくりも行います。  
※講座内容は一部重なる部分もあります。

どの回にご参加いただいてもOK! もちろん3回全部でも♪

9月3日(日)	「あたりまえ」「ぶつう」ってなんだろう?
10月15日(日)	「そこにいるのにいないものにしてきたのは誰?」
11月12日(日)	「誰もが排除されない社会をつくるために今日からできることは?」

時間 13:30~16:00

講師 田中一步・近藤孝子(にじいろi-Ru)

定員 各回20名

申込 8月6日(日)9:00~、  
電話又はホームページ申込フォームにて

託児 要予約、受付は前日の17時まで

・ソレでは、基本的な感染症対策を実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。・会場参加は、高知県在住の方に限ります。

高校生ボランティア募集

## ナツボラ2023

高知県ボランティア・NPOセンターが主催する「ナツボラ」にソレも参加します。

『パープルリボン作り』と『新聞クリッピング』を体験!

内容	実施日	定員	申込締切日	申込
パープルリボン作成	A 8月7日(月)9:30~12:00	各日15名	8月1日(火)	ナツボラガイド配布時期(7月中旬予定)~電話にて受付します。
新聞クリッピング作成	B 8月22日(火)9:30~12:00		8月16日(水)	

mini講座

## 第1回 “リプロダクティブ・ヘルス/ライツ”は自分を大切にすること

弘田 恵子さん

高知中央高等学校看護学科 専攻科 母性・小児看護学 非常勤講師  
公益財団法人 母子衛生研究会 母子保健相談員



リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、これは性に関する健康を享受する権利であり、まさに生きていくための基本的人権です。

性と生殖に関して自己決定するには、自分の体について正しい知識を身につけ大事にできることが拠り所になります。

これは幼少時からの愛着が基盤になります。愛着の関係性は、子どもが愛されていると実感していること、ありのままの自分を受け入れてくれる関係です。子どもが何かを訴えている時の寄り添いや声かけ、気持ちの代弁や共感、同意の問いかけなどが大切になってきます。子どもはそのような関係性の中で、愛されていることや守られていることを実感していきます。

そして信頼している大人から、体の名称や機能について教えられることで、自分の体を知り大事にでき、向き合うことができるようになります。生殖に結び付いている月経について

思春期前から学ぶことも大切です。

自分を知り自分を守ることができることで、相手を知り相手を守ることもできるようになります。これらがリプロダクティブ・ヘルス/ライツの根幹にはなりますが、自己受容できない方、自分の心身に強い不安を持つ方、人と関係性を構築できない方は大勢います。

自己決定が必要な場面でも、誰かに寄り添えること、相談できること、そしてさまざまなサービスを受けられることは必要です。このようなことを知っておくことで安心も深まります。

誰でも、いつでも、どのようなことでも、声をかけられる場があり権利があることを、私たち性の健康を伝えていくべき支援者は、隙間なく発信していきたいものです。

# ソール相談室のご案内

ソールには“こころ”をひらく場所があります。ひとりで悩まないで、まずはお電話ください(相談無料・秘密厳守)。

## 女性のための相談

4月から  
フリーダイヤル  
になりました!

一般相談 専用電話:088-873-9555

相談時間 休館日を除いた9:00~12:00、13:00~17:00  
(受付は16:00まで)

法律相談(1人30分・予約制)

日時 毎月第2・4木曜日 14:00~16:00

こころの相談(1人50分・予約制) ※託児あり(要予約)

日時 毎月第1・3木曜日 14:00~16:00

相談日が増えました!

男性のための悩み相談(1人50分・予約制)

日時 毎月第1火曜日、第2金曜日、第3・4水曜日 18:00~20:00

## にじいろコール~LGBTsに関する相談~

専用電話:0120-562416



専門の相談員が、LGBTsなどの相談(性自認及び性的指向に関する様々な悩みや相談)をお受けしています。ご本人だけでなく、家族・友人・先生などもご利用になれます。発信者の電話番号は表示されません。安心してご相談ください。

日時 毎月第4土曜日 13:30~16:30

法律相談、こころの相談、男性のための悩み相談の予約電話番号は **088-873-9100** です。

- ・当月1日より翌月分を受付します。
- ・相談日は変更になる場合があります。あらかじめ、お電話またはソールHPの相談カレンダーにてご確認ください。

## ソール図書・情報資料室から

図書約10,000冊以上、DVD約1,000本を置いています。是非ご利用ください。(DVDは資料室でもご覧いただけます)

### ..... 貸出期間 .....

図書 5冊まで2週間

DVD 2本まで1週間  
※高知市外在住の方は2週間

## 貸室案内

予約は「予約システム」またはお電話で!

利用登録をすれば、「1時間単位」で借りられます。低料金、しかも備品使用料は無料です。

### ●利用料のお支払い方法が多样!

現金での窓口払いのほか、「コンビニ」や「Pay-easy」でのお支払いが可能です。

### ●駅・停留所から近く便利!

バス・電車の停留所、JR旭駅から徒歩約5分以内です。

### ●Wi-Fiの利用が可能!

貸室内(レクリエーション室を除く)のみ。ご利用時は受付にお申し出ください。



予約システム



大会議室



和室 レクリエーション室

## 施設利用のご案内



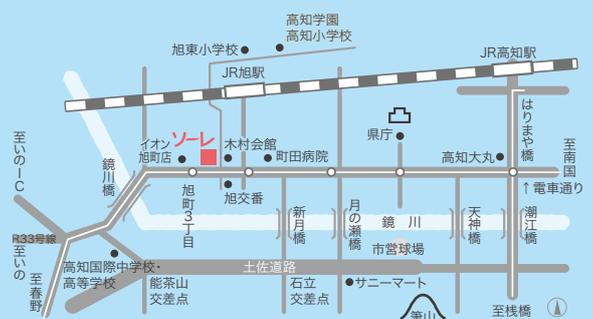
- 貸室利用時間 9:00~21:00(土・日・月曜日9:00~17:00)
- 休館日 第2水曜日・祝日・12月29日~1月3日
- 図書・情報資料室 9:00~20:00(土・日・月曜日9:00~17:00) ※ただし図書利用カードの発行、及び再発行の受付は17:00まで
- 相談室 9:00~12:00、13:00~17:00(受付は16:00まで) (専用電話/088-873-9555) ※第2水曜日・祝日・12月29日~1月3日は休室です

### あなたの声をお聞かせください

当紙面への感想や、主催事業及び施設利用等に対するご意見などを是非お寄せください。

- 電話 088-873-9100
- Fax 088-873-9292
- Eメール sole@sole-kochi.or.jp
- HP <https://www.sole-kochi.or.jp>

SOLE SCOPE(ソール・スコープ)のSCOPEは、広さ・広がりという意味。ソール(イタリア語で「太陽」)を拠点として、情報が広がることを意味します。



- 所在地 〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地
- アクセス 電車...「旭町3丁目」徒歩約1分  
バス...「旭町3丁目」徒歩約1~3分  
JR...「旭駅」徒歩約5分

駐車場の台数が非常に少ないため、お越しの際には公共交通機関のご利用をお願いします。